



福島成蹊
高等学校

特進コースREPORT

2020年2月21日
第11号
福島成蹊高校広報室

大学入試シーズン真ただ中 頑張れ3年生!

1月の大学入試センター試験を皮切りに、いよいよ本格的な入試シーズンに突入しました。1月下旬からは私立大学の一般入試が始まり、現在は、前半の合格が出始めています。今後、後半の難関私立大の合格発表があり、2月25日(火)・26日(水)には国公立大学の前期試験が行われます。

特進コースでは2月中も大学入試対策時間割を組み、一人ひとりの受験大学に合わせた問題演習、解説を行っています。国公立大学の中期試験、後期試験は3月中旬まで続きますが、最後まで粘り強くアシストしていきます!

【主な合格校 (2月21日現在)】

東北学院大 (法学部)

埼玉工業大学 (工学部)

国際医療福祉大学 (保健医療学部看護)

駒澤大学 (法学部)

北里大学 (獣医学部生物環境科学)

東京女子大学 (現代教養学部)

日本大学 (生産工学部)

神奈川大学 (経済学部) 給費生

千葉科学大学 (看護学部、薬学部)

城西国際大学 (薬学部)

防衛大学校 (理工学類)

海上保安学校 (情報システム)



大学受験ミニコラム

首都圏の私立大学の難化

1、「首都圏の私立大学の難化」ってどういうこと?

○首都圏にある人気20大学(※)では、2017年と2018年の比較で、志願者が77,126名増加しているのに対し、合格者は20,743名減少しています。前年だったら合格できた20,000人が、次の年は合格できなくなったということになります。

※慶應・早稲田・上智・東京理科・学習院・明治・青山・立教・中央・法政・成蹊・成城・明学・獨協・國學院・武蔵・日本・東洋・駒沢・専修

○Fランク大学(ほぼ全員合格の大学)は東京から消えつつある、と言われていました。2010年度にほぼ1.0倍だった大学の多くが2019年度には2~5倍となっています。

2、なぜ難化したの?

○2016年度から「入学定員の厳格化」が開始され、基準(2018年度以降は定員の1.1倍)よりも多くの学生を入学させると、国からの補助金が全額カットされることになりました。そのため、各大学は合格者をしぼりこんでいるのです。

○さらに、受験生も2021年度からの大学入試改革の前にどうしても合格したいという安全志向により、実力よりランクを下げることも多く、中堅私大には例年よりもレベルの高い受験生が集まり、模試で「A判定」でも不合格というケースも多くあります。

○また、上記の安全志向により、推薦・AOに回る受験生も増えたため、その分、一般受験の枠が狭くなったとも言われます。

3、どうしたらいいの?

○「大学入試改革」も含め、ここ数年の大学入試の状況は劇的に変化しており、お父さんお母さんの時代どころか、お兄さんお姉さんの時代とも全く違った状況となっています。「このくらいなら何とかかなるだろう」という思い込みを捨て、正しい状況を踏まえなければなりません。もちろん、首都圏以外にも大学は多く、また、国公立大学も人気があります。それぞれの大学の特徴や自分の志望に沿った進路を正しく理解し、努力することが大切です。



先生インタビュー

2年2組副担任、国語科の中島悠杜先生です。

出身は：秋田県の大仙市です。

どうして福島に：大学が福島だったのですが、コース制など、成蹊の教育の特色に魅力を感じ、福島に残りました。

大学では何を専攻しましたか：古文・漢文が中心でした。特に「日本霊異記」という仏教説話で、天国や冥界などの「異世界」に対する書き手の想像や表現の工夫がおもしろかったです。

秋田県との違いは感じますか：成蹊は進学の指導が充実していて、先生方が、生徒の希望に沿った大学を熱心に探すなど、最後まで面倒を見ることに驚きました。

特進コースの生徒はどうですか：謙虚に努力する生徒が多いと感じます。挫折経験のある生徒も少なくありませんが、その分、自分を客観的に見てしっかりと取り組んでいます。

趣味はありますか：昨年の7月に結婚したので(おめでとうございます!)、妻とドライブや散歩などを楽しんでいます。

教員として心がけていることは：ぶれないことです。生徒の手本でありたいと思いますので、基本理念や指導の指針をきちんと持つようにしています。



ベネッセ総合学力テスト(進研模試) 11月

※数値は「偏差値」です ※順位は本校による集計です

【1学年】 東北18位 県内3位 県北2位
総合偏差値(国数英) 58.5
国語 51.8 数学 62.4 英語 56.2

【2学年】 東北14位 県内2位 県北2位
総合偏差値(5教科) 58.9
国語 57.4 数学 59.7 英語 53.5
世界史B 62.9 地理B 59.1
物理 51.6 化学 59.3
化学基礎 56.6 生物基礎 57.1



「ベネッセ総合学力テスト」については第4号で、偏差値については第2号で解説しています。